

# “茶”めけ!通信

『本物を次世代に残す会』(株)山英



## お茶づくりが、地球の環境をこわしている!?

もうお茶づくりはやめます...『SADAJI農法』がなかつたら本当にそうしていたかもしれません。なぜ私達がそこまで考えたのか、その理由をヤマエイのお客様であるあなただけにお話しいたします。

### ・1%の茶畠が50%の温室効果ガスを出している!

日本中の田んぼや畑や牧場などの中で、茶園はたった1%の面積しかありません。しかし、そのわずか1%の茶園が亞酸化窒素ガスを全農耕畜産排出量の50%も排出しているのです。

亞酸化窒素ガス( $N_2O$ )はオゾン層を破壊し、地球温暖化につながる温室効果ガスの一つで、その温室効果は二酸化炭素( $CO_2$ )の100倍とも200倍とも言われています。



### ・工場排水よりも危険な...

更に、茶園の下の地下水を調べると、地下水汚染の原因である硝酸態窒素の割合が、環境基準の

10ppmをはるかに超えている場所が少なくありません。これがもし工場排水なら

即、操業停止になります。しかし茶園の場合はどの畠からか特定できないという理由で、その措置がとられずに今日まできてしまっています。

これまで茶園どころか、地球全体が大変なことになってしまう! 改善策がないのなら、環境破壊の片棒をかついだことはできない...お茶屋をやめようか...

でも、私達には『SADAJI農法』がありました!

だから続けといらるのです。その環境を守りながらおいしいお茶を育てる『SADAJI農法』とは... 次へ



[色あせたエメラルドグリーンの茶畠。  
茶葉は一匹もいよいよ...  
[小笠町/丹波地]

第4号

(月刊 第1号)

新しい通信名

下さん応募

本当にありがとうございました!!

全国各地から70件もの応募をいただき、悩みに悩んだ末、

新しい通信名は、

に決定しました!

ピッタリ賞 “茶”めけ!通信

この通信名を考えて下さったのは、

「御殿場市の  
渡辺 雅子」さま

子供のころ、かくれんぼ遊びをして誰かを見つけたし、

〇〇ちゃん、めけ! とよく言ったものです。

茶目、見たっけ! は通信にしていただければと思いつきました。

『ピッタリ賞』の渡辺さまには『花とみどりのギフト券 5,000円分』をお送り致します。

“お茶”的いうふじ見つけて発信する! 茶目、見たっけ! は通信! という2つの意味がこの通信にピッタリ! だと思いましたので、この名前を運ばせていただきました。

渡辺さま ありがとうございます。そして真剣に通信名を考えてお寄せ下さいました。皆さまに心から感謝申し上げます。

元気ちゃんも元気ですね!  
おつかれさま...

本当にありがとうございました!

『ありがとう賞』の10名のみなさんには、「ゆずしづり 90ml」をお送り致します。

兵庫県 金子直美さま 群馬県 矢野義昭さま 東京都 長尾善行さま

神奈川県 山崎和子さま 茨城県 黒澤絵美さま 徳島県 岸本節子さま

大阪府 西澤貞子さま 静岡県 久野悦子さま

千葉県 渡辺奈穂子さま 新潟県 宮川雅江さま

以上の10名  
ま、見て下さいね!

新しくなった“茶”めけ!通信をこれからもよろしくお願ひしまーす!!

# 『SADAJI 農法』とは...



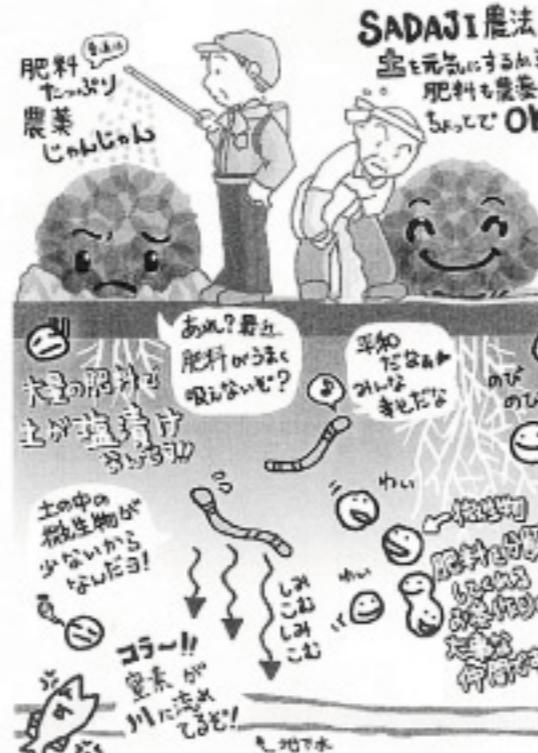
社長の父親であり、ヤマエイ会長の山崎定次が開発した農法で、茶園の土を昔の健康だった状態の土に戻してやる技術です。おいしくて環境にもやさしい、安全安心なお茶をたくさん育むには、土を昭和30年代の土に戻してやるしかないです。

## 山崎定次(さだじ)のプロフィール

- 昭和3年1月生まれの76才
- 青年師範学校(静大の前身)で土壤微生物の研究に没頭する
- 卒業後、明治製薬の試験室で化学分析を専門に従事
- 24才で自家業の肥料屋に入り、土にたずつめて50余年
- カネボウの生産チームで原料の処理を行って特許を2つ取得する

山崎定次会長:「皆さん、こんにちは。私がSADAJIです。(以下定次)」  
先ほどショッキングな事実を2つお伝えしましたが、これらはいずれも表に出ない真実であり、化学肥料の過剰施肥が原因です。お茶には窒素肥料が不可欠です。しかしやりすぎではせっかくの栄養も毒になってしまいます。その毒が土の生態系とくるわせこしまにのです。」

普通の農法と『SADAJI 農法』の  
ちがいのイメージ図



## おいしいお茶は“地力”から!

定次:「“母なる大地”といわれるよう、土にはもともとものすごい力があります。地力」と呼ばれるものです。

その地力の中に、「保肥力」というものがあり、そのものは土着菌(微生物)です。昭和35年頃より、あまりに化学肥料をやりすぎたため、茶園では土着菌の数が激減し、せっかくやった肥料も流れ流し状態です。

『SADAJI 農法』は、その地方にすんでいる土着菌を培養して茶園に戻す農法で、保肥力を含めた地力全体を昭和30年代のような理想の状態に戻すことができる最良の方法なのです。」

(2)

## 土着菌の培養方法と特許申請

(平成15年5月27日)  
(申請受理)

定次:「土着菌を培養するときにお茶を混ぜたら、カテキンの効果で悪玉菌の繁殖をおさえ、茶園に必要な善玉菌の繁殖が具合良いいた。その技術と昨年特許申請したわけです。将来は皆さんにこれを全て公開して、どんどんマネして、自分たちでやっていい、ほしいと思っています。そのための技術指導ならよろこんでかけるし、肥料がほしいという方にはできるだけ安く提供したいと思っています。」

私も、ていう技術で地球を守ることができたら、こんなにうれしいことはありません。」



お茶の工場からでも原ウス...  
欲しいてもお茶はお茶、何かも利用できないものか...と思いつたのが培養時に混ぜること!

## 県も認めた新技術

定次:「また、今年は中小企業創造活動促進法で県の認定をもらい、新しい研究開発であると認められました。しかし私は決して新しいことをするわけではありません。ただ、土を昔の土に戻してやるだけのことです。そうすれば環境破壊につながる有害な物質もあまり発生しなくなり、人間の体にも良いものができます。」

(平成16年2月27日)  
に認定

定次:「“ヤマエイのお茶はおいしい安全安心なお茶”と胸をはていえるのも、この『SADAJI 農法』で実際にお茶を栽培してくれた農家の皆さんがあてことです。開発当初から協力してくれたことには、本当に感謝しています。」



(3)

# 『SADAJI農法』を実践している契約農家の皆さん...



にさかのゆきおくんこと  
「松永行由」さん。  
『日坂第一製茶工場』の  
中心人物。  
精錬茶やセールスアシ  
ストももらっています。



中山茶業組合の皆さん。右はが  
組合長の「みのくん」と「鈴木穂」さん。  
(地元では「おおむらの名人」と有名)  
自信のある緑茶シリーズ(食用茶)や  
秋摘み新茶なども  
販売もらっています。

相良町の鈴木製茶工場。  
夫婦仲よくみんな茶工場で  
暮らしています。「赤富士」などを  
販売もらっています。

にさかのは、ちゃーこと「松永初雄」さん。  
茶畠で50余年。今は現役ハサキです。  
「武田茶」などを販売もらっています。

玉原製茶さんは会長の妹さん  
の家。実直、民たぐがよくて  
働き者と評判のお嬢さん。  
精錬茶やセールスアシストも販売  
もらっています。



定次: 「契約農家の皆さん、わたしはこの農法を消費者の皆さんに知ら  
せたい。一本でも多く『SADAJI農法栽培茶』を買ってもらえる  
よう努力しますので、皆さんも引き続きこの農法でお茶を  
栽培していく、みんなで地球を守りながら、おいしくて  
からだに良いお茶をつくっていきましょう!!」

(4)



そんなヤマエイのお茶とのんびりの方々から声が届いています...

# あなたの声が元気の素です!

ありがとう!

通信を担当しているやのです。あなたの声はみんなでよませていたとき、元気もらひますよ!

## 私が続けて購入している理由!

東京都 / 森田 敏さま

健康を考え農薬を減らしていること。作物は土づくりからという考え方と共鳴したこと。  
衛生管理に配慮され工場にHACCP(ハサップ)を導入していること。常によい  
品質の開発に努力されていること。秋摘み新茶などユニークなお茶の開発に  
こだわっていること...などでしょうか。これからも良いお茶づくり期待しています。

森田さまありがとうございます。今後も手作りのことを考えた取り組みをしていきます。(や)

## 夫婦が元気をいられるのは「食べる茶」のおかげ!

千葉県 / 茶食さま

平成四年の「さんぽり~」で「食べる茶」に出会いました。健康維持のため  
「食べる茶」に魅力を感じ、ごはんにふりかけて何の抵抗もなく食べています。  
何とか夫婦が元気をいられるのも、この目に見えない力が働いているかも...。  
信じることが大切だと思います。

茶食さま、全く同感です。私も「食べる茶」をごはんにかけてたべていますが、  
何とか体にいいような気がしています。

## 何よりも減農薬であることが選んでいる理由です!

富山県 / 清水英昭さま

現在私が食べているお米は、減農薬(除草剤1回のみで他は使用しない)で、  
米ぬか・大豆くずで栽培しています。自分の健康は自分で守るのが私の  
考えです。だから、お茶はヤマエイを選んでいます。

清水さまありがとうございます。これからも『SADAJI農法』で安全なお茶をつくっていきます。(5)

お待たせしました!  
さくにさかが新茶の季節になりました!!

あわがたけ  
(栗ヶ岳)



シンボルマークは、やっぱり“茶”

(平成16年3月30日(火)午前9時50分撮影)

にさか地区と茶畠を見下ろす栗ヶ岳(あわがたけ)は標高532mでこのあたりでは一番高い山です。山肌にえがかれた大きな“茶”的文字がシンボルマークです。春には花見、山歩き、ウォーキングなどでたくさんの人が訪れます。山頂の売店で食事ができ、展望台からの景色もなかなか楽しめます。この栗ヶ岳をバックに見る茶畠のロケーションは絶景で、初めて見る人は感動すること間違いなし!僕は何度も見てますが、ものたび新鮮で大好きな場所の一つです。

これから季節がなんといても最高!

特に新芽が出そろう新茶時期は最高で、新しい命がいっせいに芽吹き、それを摘みとる農家の人たちの活気から、こちまでエネルギーをもらっちゃう感じがします。あなたにも是非一度見てもらいたいです。

日坂地区の旬は…

3月30日現在の新茶の状況は、花にたどるなら“初芽”がついてきたところ。“満開”になるのは4月下旬から5月の第一週くらいかな…。“旬”がきたらいち早くあなたにお届けしますね!!

もうすぐお届け  
できますよ!

あ、茶めけた!

この「**新茶**」から新デザインをお届けします。  
オリジナリ



[新]デザイン。まずは新茶から…  
そのほかの商品も順次  
取り扱いまーす!



先着300名様  
新茶を予約するし…  
トートバッグがもらちゃう!  
今年の予約特典は、“おひきね”  
でおなじみの「上田三根子」さん  
デザインのオリジナリ・トートバッグ  
です。先着順につきお早目に!

商品のご注文」「お問い合わせ」「資料請求」「サンプル請求」など  
すべてのお問い合わせはココ

- 送料について... —。—。—。
- 送料サービスの基準が少し高いのではないか。  
という声もありますが、「本物を次世代に残す」  
ため品質重視の商品づくりを徹底しているため、  
現状で精一杯でございます。
- 何卒皆様のご理解とご協力をお願い  
申し上げます。 ~直販部より~

お問い合わせなら フリーダイヤル

**0120-27-1024**

FAXなら 0537-27-0566

E-mailなら mail@yamaei.net

おたまじなら 〒436-0003

静岡県掛川市日坂121 (株)山英

「茶めけ通信」係 待望です!  
(7)

編集後記

「茶めけ通信」にしてはショッキングな内容になってしましましたが最後までよんでくれてありがとうございます!! 次号は明るくてやわらか♪ニュースがのせらるといいます。また次号でお会いしましょう! 下の